

項目	内容
名称	キングサリ [英]Laburnum [学名]Laburnum anagyroides、Cytisus laburnum
概要	<p>キングサリは、ヨーロッパ中・南部原産のマメ科植物で、高さ7～10 mに生長する小高木。黄色の花を多数、総状花序につける。全草（特に樹皮、種）にアルカロイドのシチシンを含む。嘔吐剤や下痢剤、殺虫剤として利用されることがあり、有毒植物として知られている。</p>
法規・制度	<p>■ <b>食薬区分</b>  「専ら医薬品として使用される成分本質（原材料）」にも「医薬品的効能効果を標ぼうしない限り医薬品と判断しない成分本質（原材料）」にも該当しない。</p>
成分の特性・品質	
主な成分・性質	・キノリジジンアルカロイド（主にシチシン）、レクチンを含む（101）。
分析法	-
<b>有効性</b>	
ヒ ト で の 評 価	循環器・呼吸器 調べた文献の中に見当たらない。
	消化系・肝臓 調べた文献の中に見当たらない。
	糖尿病・内分泌 調べた文献の中に見当たらない。
	生殖・泌尿器 調べた文献の中に見当たらない。

脳・神経・ 感覚器	調べた文献の中に見当たらない。
免疫・がん・ 炎症	調べた文献の中に見当たらない。
骨・筋肉	調べた文献の中に見当たらない。
発育・成長	調べた文献の中に見当たらない。
肥満	調べた文献の中に見当たらない。
その他	調べた文献の中に見当たらない。
参考文献	(22) メディカルハーブ安全性ハンドブック 第1版 東京堂出版 林真一郎ら 監訳 (30) 「医薬品の範囲に関する基準」(別添2、別添3、一部改正について) <a href="#">(PMID:6797517) Br Med J (Clin Res Ed). 1981 Nov 7;283(6301):1220-1.</a> <a href="#">(PMID:19217730) Forensic Sci Int. 2009 Apr 15;186(1-3):e1-4.</a> (101) PDR for Herbal Medicines Fourth Edition, Thomson.